



消防大学校だより

指揮隊長コースにおける教育訓練

消防大学校では、指揮隊長コース第27回（令和4年4月7日から4月19日まで）を約2週間の日程で実施しました。

本コースでは、緊急消防援助隊の指揮支援部隊長等に対する教育を主眼とし、部隊運用・NBC災害・航空隊と地上部隊の連携等を学び、その業務に必要な知識及び能力を修得させることを目的としています。

今年度は、60名の緊急消防援助隊の指揮支援部隊長、指揮支援隊長、都道府県大隊長に指定される職員が受講しました。

授業では、教育機関の序盤に概論、総論を中心とした講義、中盤には大規模災害時に受援、応援、後方支援、他機関との連携等を経験した消防本部からの講義、後半に向け警察、自衛隊、医療との連携の講義を受け、緊急消防援助隊の実態について学びました。

また、指揮訓練（災害シミュレーション）を前回より回数を増やし、緊急消防援助隊の応援・受援についての概括的なスキームを確認しました。

さらに、指揮隊長として現場での隊員への「志気向上」スキルや、調整本部等で立場や考え方の違う相手に「伝える」スキルを修得するための講義を新たに組み入れました。



指揮訓練

研修を終えた学生からは、「熱海市土石流災害時の受援体験談や苦慮された講義を聴けたことは、今後起こりうるかもしれない受援活動時の参考になった。」「シミュレーションを実施したことで緊急消防援助隊の応援側、受援側の流れが深く理解できた。」「外部講師からの他機関との連携、伝達技法等とても参考となった。」等の意見が寄せられました。

今後は、消防大学校で修得した幅広い知識・技術・結束力を、それぞれの管轄区域でフィードバックし、更には大規模災害発生の際は、緊急消防援助隊の出動要請に対し、大いなる活躍が期待されます。

また、各消防本部関係者並びに快く送りだしていただきましたご家族に感謝申し上げます。



問い合わせ先

消防大学校教務部
TEL: 0422-46-1712

令和4年度 講師派遣について

消防大学校では、都道府県の消防学校等における教育訓練の充実のため、技術的援助として、消防学校等からの要請により、警防、予防、救急、救助等の消防行政・消防技術について講師の派遣を行っています。

令和4年度も多くの派遣要望が寄せられました。これに積極的に対応することとし、下表のように、42校118件（445時間）の講師派遣を決定しました。

なお、消防学校等での女性活躍推進のための取組（女性活躍推進に係る講義の実施や女性消防吏員のキャリア

アップに関する先駆的な教育訓練に取り組みたい場合等）を行うため、消防大学校の教官等の派遣を必要とされる場合は、追加で講師を派遣します。消防大学校教務部までご相談ください。

また、各消防学校に消防大学校の修了者リストを提供していますので、修了者を講師等とするなど、修了者と積極的に連携いただくようお願いします。

今後とも引き続き、消防をとりまく環境変化を踏まえながら、広い視野や専門的・高度な知識・技術を持ち、指導力・統率力に優れた人材の育成に取り組んでいきます。

●講師派遣の予定

区分		講義内容	件数	時間数
総合教育	上級幹部科	危機管理、業務管理、管理職の役割、ハラスメント防止対策など	10	27
	中級幹部科	人事業務管理、現場指揮、消防時事、消防戦術と安全管理など	14	54
専科教育	警防科	消防戦術と安全管理、警防行政の現状と課題など	21	80
	特殊災害科	特殊災害の概論、特殊災害に対する消防活動要領など	10	39
	予防査察科	違反処理、予防査察行政の現状と課題、予防査察など	14	58
	危険物科	危険物行政の現状と課題、危険物施設に対する査察・違反処理など	3	12
	火災調査科	原因調査、事例研究、原因調査関係法規、鑑定・鑑識など	21	79
	救助科	災害救助対策、安全管理など	15	62
	救急科	救急業務の現状と課題、救急業務と法律関係など	4	13
その他	現場指揮、防火対策、安全管理など	6	21	
計			118	445

問い合わせ先

消防大学校調査研究部
TEL: 0422-46-1713